

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 常磐開発株式会社

コード番号 1782 URL <http://www.jobankaihatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐川 藤介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 榑原 清隆

TEL 0246-72-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,866	△2.9	420	30.2	404	40.2	196	7.8
24年3月期第3四半期	9,133	58.9	323	—	288	—	182	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 448百万円 (80.1%) 24年3月期第3四半期 248百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	25.02	—
24年3月期第3四半期	23.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	10,422	2,648	25.3	335.44
24年3月期	11,359	2,240	19.6	283.56

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,632百万円 24年3月期 2,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	△6.6	500	△32.1	440	△36.7	170	△60.3	21.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) 、 除外 2社 (社名) (株)ジェイ・ケイ・ハウス
(株)リアルタイム

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	7,850,000 株	24年3月期	7,850,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	1,357 株	24年3月期	1,258 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	7,848,647 株	24年3月期3Q	7,848,890 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連の内需を中心に景気回復の動きが見られ、政権交代による景気対策への期待が高まるものの、長引く円高や海外経済の減速等により、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループと関係が深い建設業界におきましては、引き続き復興需要はあるものの、建設資材価格や人手不足による労務費の上昇傾向が強まり、民間建設投資も弱含むなど先行きが不透明な状況で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は、117億68百万円（前年同期比 2.3%減）、売上高は、88億66百万円（前年同期比 2.9%減）、繰越高は、76億98万円（前年同期比 28.0%増）となりました。利益につきましては、営業利益は、4億20百万円（前年同期比 30.2%増）、経常利益は、4億4百万円（前年同期比 40.2%増）、四半期純利益は、1億96百万円（前年同期比 7.8%増）となりました。

なお、当社の売上高は通常の営業形態として、第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、四半期の業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

ア. 建築事業

建築事業においては、受注高は、57億67百万円（前年同期比 14.9%減）となりました。売上高につきましては、48億79百万円（前年同期比 11.1%減）、繰越高は、30億72百万円（前年同期比 14.6%減）となりました。営業利益は、3億97百万円（前年同期比 13.7%増）となりました。

イ. 土木緑地事業

土木緑地事業においては、受注高は、25億32百万円（前年同期比 13.4%減）、売上高は、23億81百万円（前年同期比 48.2%増）、繰越高は、25億93百万円（前年同期比 40.8%増）となりました。営業利益は、2億14百万円（前年同期比 86.8%増）となりました。

ウ. 環境関連事業

環境関連事業においては、受注高は、26億54百万円（前年同期比 76.6%増）、売上高は、7億91百万円（前年同期比 33.7%減）、繰越高は、20億32百万円（前年同期比 253.1%増）となりました。営業利益は、40百万円（前年同期比 66.8%減）となりました。

エ. 不動産事業

不動産事業においては、受注高及び売上高は、1億15百万円（前年同期比 5.1%減）となりました。営業利益は、18百万円（前年同期 営業損失 0百万円）となりました。

オ. その他事業

その他事業においては、受注高及び売上高は、6億98百万円（前年同期比 3.4%減）となりました。営業利益は、62百万円（前年同期比 19.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は104億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億36百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事支出金が10億15百万円増加したことに対し、受取手形・完成工事未収入金等が21億47百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は77億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億44百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事受入金が12億87百万円増加したことに対して、支払手形・工事未払金等が10億82百万円、短期借入金が13億48百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部は26億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億7百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が1億41百万円、その他有価証券評価差額金が2億49百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は、平成24年11月9日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、受注状況及び進捗状況を含め、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、連結子会社であった株式会社リアルタイム及び株式会社ジェイ・ケイ・ハウスは、連結子会社である常興電機株式会社に吸収合併されたことに伴い、連結の範囲から除外しております。なお常興電機株式会社は株式会社ジェイ・ケイ・リアルタイムに社名を変更しております。

また、持分法適用会社であった株式会社テクノ・クレストは、連結子会社である地質基礎工業株式会社に吸収合併されたことに伴い、持分法適用の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,256,677	1,821,054
受取手形・完成工事未収入金等	4,162,405	2,015,124
販売用不動産	629,776	559,823
未成工事支出金	111,813	1,127,340
繰延税金資産	155,092	155,001
その他	471,020	959,340
貸倒引当金	△9,220	△5,807
流動資産合計	7,777,565	6,631,876
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,184,445	1,188,297
機械、運搬具及び工具器具備品	688,902	700,027
土地	1,602,901	1,602,837
リース資産	26,568	26,568
減価償却累計額	△1,232,254	△1,266,498
有形固定資産合計	2,270,562	2,251,231
無形固定資産		
のれん	7,357	965
その他	21,477	18,183
無形固定資産合計	28,835	19,149
投資その他の資産		
投資有価証券	966,316	1,202,649
リース債権	162,734	158,354
その他	215,816	219,848
貸倒引当金	△62,156	△60,204
投資その他の資産合計	1,282,711	1,520,648
固定資産合計	3,582,109	3,791,028
資産合計	11,359,674	10,422,905

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,135,024	2,052,251
短期借入金	3,035,834	1,687,500
1年内返済予定の長期借入金	509,065	488,641
未払法人税等	204,798	126,996
未成工事受入金	616,252	1,903,837
賞与引当金	329,545	77,958
完成工事補償引当金	8,951	9,011
工事損失引当金	—	5,256
その他	481,308	749,557
流動負債合計	8,320,779	7,101,010
固定負債		
長期借入金	395,942	270,851
繰延税金負債	1,421	6,520
再評価に係る繰延税金負債	131,525	131,525
退職給付引当金	116,296	111,434
長期未払金	92,573	92,573
資産除去債務	6,563	6,563
その他	53,723	54,243
固定負債合計	798,045	673,711
負債合計	9,118,825	7,774,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	583,300	583,300
資本剰余金	731,204	731,204
利益剰余金	1,024,491	1,166,029
自己株式	△195	△217
株主資本合計	2,338,800	2,480,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,084	358,063
土地再評価差額金	△221,295	△205,667
その他の包括利益累計額合計	△113,211	152,395
少数株主持分	15,260	15,471
純資産合計	2,240,849	2,648,183
負債純資産合計	11,359,674	10,422,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	9,133,913	8,866,752
売上原価	8,020,169	7,628,291
売上総利益	1,113,743	1,238,461
販売費及び一般管理費	790,508	817,686
営業利益	323,235	420,774
営業外収益		
受取利息	277	330
受取配当金	6,110	11,511
受取賃貸料	8,647	7,385
助成金収入	12,613	4,433
負ののれん償却額	1,874	1,103
その他	11,822	13,933
営業外収益合計	41,346	38,697
営業外費用		
支払利息	62,099	46,336
その他	13,856	8,608
営業外費用合計	75,955	54,944
経常利益	288,626	404,526
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7
特別利益合計	—	7
特別損失		
固定資産除却損	489	104
投資有価証券評価損	54,672	—
減損損失	6,886	64
災害による損失	54	—
年金解約損	—	44,188
その他	400	608
特別損失合計	62,502	44,965
税金等調整前四半期純利益	226,123	359,568
法人税等	42,789	161,493
少数株主損益調整前四半期純利益	183,334	198,074
少数株主利益	1,099	1,665
四半期純利益	182,234	196,409

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	183,334	198,074
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,908	249,974
土地再評価差額金	18,577	—
その他の包括利益合計	65,485	249,974
四半期包括利益	248,820	448,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	248,591	446,388
少数株主に係る四半期包括利益	228	1,660

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	5,488,621	1,607,485	1,193,181	121,905	8,411,194	722,718	9,133,913
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	28,059	17,422	8,556	1,287	55,325	35,289	90,614
計	5,516,681	1,624,908	1,201,738	123,192	8,466,520	758,007	9,224,528
セグメント利益 又は損失(△)	349,649	114,903	121,444	△401	585,595	52,599	638,194

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	4,879,555	2,381,630	791,526	115,699	8,168,411	698,341	8,866,752
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9,921	20,376	10,881	560	41,739	36,022	77,762
計	4,889,476	2,402,007	802,407	116,259	8,210,151	734,364	8,944,515
セグメント利益	397,396	214,609	40,273	18,707	670,986	62,625	733,611

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	585,595	670,986
「その他」の区分の利益	52,599	62,625
セグメント間取引消去	△10,203	△6,690
全社費用(注)	△304,755	△306,146
四半期連結損益計算書の営業利益	323,235	420,774

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、売上高及び繰越高の状況

① 受注高 (連結)

区分	平成24年3月期第3四半期 連結累計期間	平成25年3月期第3四半期 連結累計期間	前年同期比	前連結会計年度
	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日		自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)
建築事業	6,780	5,767	85.1	8,987
土木緑地事業	2,923	2,532	86.6	5,187
環境関連事業	1,502	2,654	176.6	1,965
不動産事業	121	115	94.9	135
その他事業	772	698	96.6	942
合計	12,051	11,768	97.7	17,218

② 売上高 (連結)

区分	平成24年3月期第3四半期 連結累計期間	平成25年3月期第3四半期 連結累計期間	前年同期比	前連結会計年度
	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日		自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)
建築事業	5,488	4,879	88.9	9,108
土木緑地事業	1,607	2,381	148.2	3,269
環境関連事業	1,193	791	66.3	2,062
不動産事業	121	115	94.9	135
その他事業	722	698	96.6	942
合計	9,133	8,866	97.1	15,518

③ 繰越高 (連結)

区分	平成24年3月期第3四半期 連結累計期間	平成25年3月期第3四半期 連結累計期間	前年同期比	前連結会計年度
	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日		自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)
建築事業	3,597	3,072	85.4	2,184
土木緑地事業	1,842	2,593	140.8	2,443
環境関連事業	575	2,032	353.1	169
不動産事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	6,015	7,698	128.0	4,797